

清水小 校長室だより No.21

2019. 10. 10(木) 文責：筒井

明日は陸上記録会

土佐清水市陸上記録会は明日です。台風19号も少し東にそれて、何とかできるのではと思っています。(関東方面は被害が心配ですが)



(陸上朝練 10/9)

連日、子ども達は朝練、夕練に取り組んできました。それぞれの自己ベストを目指して、頑張ってくれと思います。時間のある方は、是非応援に来てください。

会場は浦尻市営グラウンドです。駐車は、旧清水中学校校舎跡地です。開始時間は9時です。

当日は、子ども達の自宅場所によって、バスで送迎する組と、現地集合現地解散の組があります。

学校より東で会場が近い中浜、窪津、津呂、浦尻、グリーンハイツ、緑ヶ丘等は、現地集合で、自転車も可となっています。それ以外の地区は、学校集合でバスで送迎します。(個々の事情で変更している場合もあります。)

明日は、子ども達にとって久しぶりのお弁当になります。給食は予備日も止めているので、5・6年生は、18日(金)と24日(木)もお弁当と水筒がいます。よろしくお願いします。

弁当の日に家庭科の調理実習を計画している学級もあるようです。

陸上練習も様変わりしています

昨日の朝練を見ながら、助村先生と『陸上の練習も変わりましたねえ…。』と話をした。

私が、清水小で体育主任をしていた頃二十数年前と今では、練習方法もかなり違っている。

当時は、全体で準備運動をした後、スタート練習とひたすら走る練習がほとんどだった。

今、朝練のスタートは、アップテンポの曲をスマホ→ブルートゥーススピーカーで流しながら、リズムカルに手や足を動かす。全身を使った運動をしながら、声を出したり…。指導する方もタンバリンをたたきながら…ダンスの要素も取り入れながらの練習だ。

先日の外部講師を招いてのハードル走の学習もそうだったが、基礎的なことを繰り返しながら、リズムカルにテンポ良く、楽しく…という風に進化している。

6年前、嘆いた話です…

一昨日、メールで記録会のエントリー表が届いた。1000m走を見ると、5年6年男女ともに半数近くの子も達がエントリーしている。うれしいことだ。1000m走は自由エントリー種目だ。

今でも忘れられないのは6年前の記録会。1000m走の清水小からの出場が極少数だった。特に5年生の女子は1名のみの参加。愕然とした。

先生達に理由を聞くと、「1000m走はしんどいのでやりたがらないのです。」との答えが返ってきた。

後日の職員会で「ぜひ、来年は…」と話した。

それ以後1000m走は、しんどいけれど挑戦しようという人気種目?になった。嬉しいことだ。

ブランコ大人気はいいけれど…

今、ブランコが大人気。特に中学年の子も達だ。休み時間には争奪戦が厳しい。『かわりばんこに乗ろうよ。』と話す、なかなか簡単ではない。ブランコのトラブルで、



(大人気ブランコ)

うまく切り替えができずに授業に入れられない子どももいる。こんな場面の時に学んで欲しい道徳的な事も多いと思うのだが…。

職員の中からは、冗談半分に「もう、ブランコ外したら…」との声も聞こえる。

「1・2年生は立ちこぎしたらいいかん。」との真^{まこと}しやかな噂も流れたがもちろんそんなことはない。

◎遊具は、仲良く、安全に、楽しく使って欲しい。

余談だが、貝ノ川小学校では「たまごわり」というブランコの乗り方があったそう。さあて、これを読んでいる人で「たまごわり乗り」を知っている人がいるだろうか。(知りたい人は原先生まで)

わいわいがやがや カマキリだぞ!

おとついのやすみじかんのこと。

こうちょうしつのまえで1年生5～6人がわいわいとたのしそうなふんいき。いってみると、一びきのカマキリがいて、それをぼうしでとろうとしている。

『カマキリはねえ、ここをうしろからそっとつかむがで…。』とじつえんしてみせた。やってみる?とこえをかけたが、「かまれる」とだれもてをださない。そこにあらわれたひろとくん、さっとつかんだ。『おっすごいね。』つづいたのがひおりさん。おなじくじょうずにつかんだ。まわりからすごいこえ。そのあと、「きょうしつでかおう。」とぼうしのなかにいれて、もっていった。